

状況に埋め込まれざるを得なかった社会教育環境（地方公開天文台とその友の会）

みさと天文台友の会とは？ レオくんによる紹介

「**会員番号として星の番号（フライトスターカタログのHR番号）がもらえることを特典の目玉に、1999年発足したんだ。**」

「**2007年、みさと天文台が発行していた広報紙Mpcが町予算の関係で厳しくなっちゃった時、なんとか会費で引き継ぐことを目的にリニューアルしたんだ。その時から、ほくがマスコットキャラクターを務めています。**」

「**会費の納入方法を（口座引落に）変更・徹底して、組織としても、町立のみさと天文台から完全に独立。星の番号の特典はそのまま維持し、さらに会員間の交流が活発化するように世話人会を設置。**」

「**おかげで、活動に参加してくれる人が増え、町の施設としてはやりにくかったさまざまな活動もできるようになったんだよ。**」



枕詞として、“みさと天文台”

→友の会的に、これまでのネームバリューを活用できる

→天文台（行政）的に、ローインプットでPR可能に

MISA
TOTENMONDAI TOMONOKAI

異次元の風に乗れ！



2012年 元旦

単なる公益的民間団体

→天文台（行政）の枠を飛び越える

例. 紀美野町外の和歌山市内の駅前でゲリラ観望会

例. 食べる天文グッズの開発・販売



友の会の目的

・天文台の活動を支える

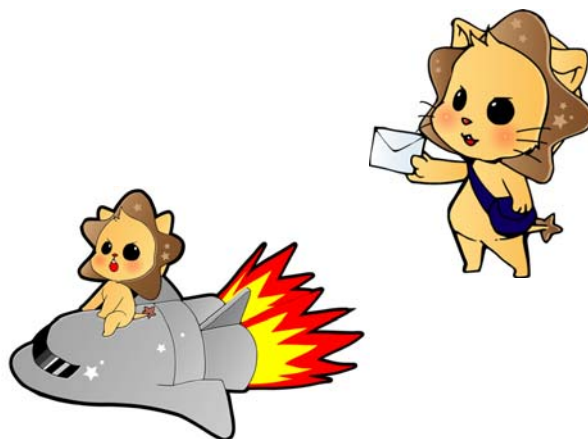
・地域の企業や団体とのタイアップや共同開発

・町外での観望会

・趣味の活動に公共的価値を付加（例えば、街頭観望会をやっておられるところは多いと思いますが、基本精神が微妙に違うかもしれません。天文をきっかけとするさまざまな活動の実現のために、あらゆる分野の努力の必要性が生じ、それをなんとか乗り越えます。そこに社会教育的価値もあると考えます。）

→さらに文化の中心へ 天文台に関わるさまざまな人や団体をつなぎたい！

例. 震災チャリティーコンサート以来、町内の本格的クラシックホールの運営にも関与（友の会内きみの音楽ネットワーク）



みさと天文台友の会オリジナル 食べる天文グッズリスト

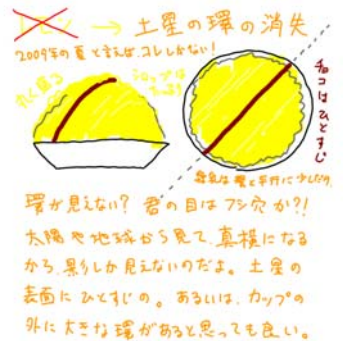
氷の惑星 (かき氷屋さん) きみの夏祭り 2009 2009.8.15

(製造: みさと天文台友の会)

「火星の夕暮れ」「土星の環の消失」「太陽系最大の惑星木星」「ハレー彗星」「大人のハレー彗星」

イトカワクッキー 各地のはやぶさのカプセル展示に合わせて販売 2009.8.15~

(製造: シェみなみ@紀美野町) 大ヒット、朝日新聞の「青鉛筆」欄にも登場



パイがわかるパイ 天文教室「数学にも挑戦! π (パイ) の話」2010.4.11

(製造: HR7073、講師: HR3557)

M11 (星型のパンに星団状トッピング) 2010.5~

(製造: ドーシェル@紀美野町)

氷の惑星 (かき氷屋さん)

きみの夏祭り 2010 2010.8.15

(製造: みさと天文台友の会)

「M5 7 星雲」「みさとの夜空 (8月15日)」

「夢宙空間」「ブラックホール」

「縞が1本消えてる木星」「ガミラス星」

こんな事もあるかと!

イトカワクッキーを用意しておきました!



全長: 5.3cm
実物の1万分の1スケール!

ミュージゼスの海
→ パウダーシュガーで表現!

ミュージゼスの海に映る
はやぶさの影
→ 黒ゴマ粒で表現!

@100円

みさと天文台 友の会

ベスタゼリー/ベスタスムージー

きみの夏祭り 2011 2011.8.15、「銀河鉄道の夜」上映会@わかやま館 2011.8.20,21

(製造: マルイチ農園@紀美野町)

リアルタイプ月見団子 中秋の名月イベント 2011.9.11

(製造: 粉吉@和歌山市)



月見うどん月食スペシャル 皆既月食特別観望会 2011.12.10

(製造: 喫茶まどか@紀美野町)

<準備中>

金柑食 金環食観望会 2012.5.21~ (予定)

(素材調達加工: 椿道旅館@紀伊大島)



月見うどん 月食スペシャル

